

伊那建設事務所 道路バイパスによる整備効果事例

主要地方道 伊那生田飯田線 上伊那郡 飯島町 田切
防災・安全交付金（道路）事業

田切バイパスの概要 田切バイパスは(主)伊那生田飯田線の未改良区間を避け、伊南バイパスを重用するルートとして整備され、平成26年11月29日に伊南バイパス0.8kmと同時に开通了。



飯島町吉瀬～中川村大草間は天竜川に急激に落ち込む地形で、改良は困難。



至伊那市

伊那建設事務所 道路バイパスによる整備効果事例

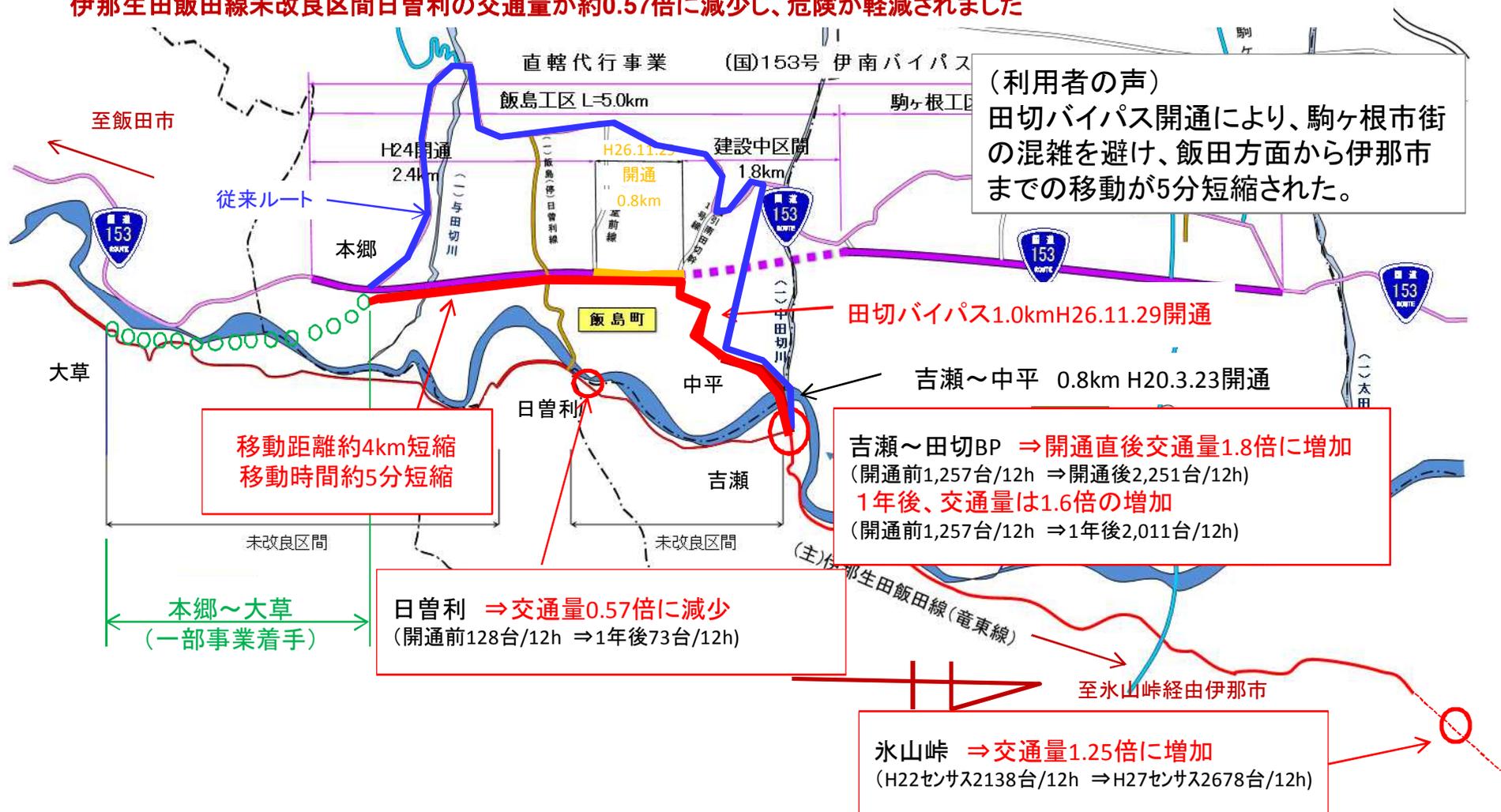
ストック効果① 移動時間の短縮と未改良区間の交通量減少！

今回の同時開通によって、伊那生田飯田線吉瀬～田切BPの交通量は開通直後約1.8倍、1年後1.6倍に増加しました

吉瀬から飯田方面への移動距離が約4km、移動時間が約5分短縮された

伊那生田飯田線氷山峠の交通量が約1.25倍に増加しました。

伊那生田飯田線未改良区間日曾利の交通量が約0.57倍に減少し、危険が軽減されました



伊那建設事務所 道路バイパスによる整備効果事例

ストック効果② 地域福祉の拠点となる「道の駅」が開駅！ ～地域産業の活性化に期待～

- 伊南バイパスと田切バイパス交差点では、飯島町が「（仮称）田切の里」の平成28年7月に開駅しました。
- 伊南バイパス全線開通と道の駅の開駅が相まって、地域産業の活性化が期待されます。



(田切区長の声) (開通当時)
区民全戸参加による法人の設立により運営組織が出来、来年のオープンに向けて準備にひた走る毎日です。

(地元農家の声) (開通当時)
道の駅では、特産物販売所を計画しています。道の駅と伊南バイパスができることにより、駒ヶ根方面からの来訪者が増加し、交流が活性化することを期待している。



(写真H27.11末撮影)

伊那建設事務所 道路バイパスによる整備効果事例

ストック効果③ バイパス沿線の企業立地が約1.9倍に増加！



出典：長野県工場適地ガイド
駒ヶ根市・飯島町ヒアリング結果